**ストックマネジメント調査・検討　見積様式**

１．計画準備

１式当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 計画準備 |  |  |  |  |  |  |

※構造物数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

２．現地踏査

2-1　現地踏査（線的構造物）

6km当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 現地踏査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※トンネル及び暗渠等における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、発電機に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（km/日）を記載してください。（記載方法自由）

※踏査延長、断面などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

2-2　現地踏査（点的構造物）

2施設当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 現地踏査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（施設/日）を記載してください。（記載方法自由）

※施設数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

2-3　水張り試験

10回当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 水張り試験 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（回/日）を記載してください。（記載方法自由）

※計測回数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

2-4　流量観測

10回当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 測量主任技師(人) | 測量技師(人) | 測量技師補(人) | 測量助手(人) | 測量補助員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 流量観測 |  |  |  |  |  |  |  |

※上表に示す技術者の職種について変更する必要がある場合は、上表を修正のうえ作成してください。なお、技術者の職種については、国土交通省が公表している「令和２年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（回/日）を記載してください。（記載方法自由）

※計測回数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

３．現地調査（コンクリート構造物）

3-1　近接目視（線的構造物）

500m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 近接目視 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は近接目視を行う壁面等の面積とする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※水路トンネル及び暗渠等における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、発電機に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-2　近接目視（点的構造物）

600m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 近接目視 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は近接目視を行う壁面等の面積とする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-3　コンクリート強度推定調査

20測点当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| ｺﾝｸﾘｰﾄ強度推定調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※コンクリート表面の簡易な清掃を含むものとする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（測点/日）を記載してください。（記載方法自由）

※測点数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-4　小径コア採取

10本当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 小径コア採取 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（本/日）を記載してください。（記載方法自由）

※採取本数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-5　小径コアによる圧縮強度試験

10本当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 小径コアによる圧縮強度試験 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（本/日）を記載してください。（記載方法自由）

※試験本数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-5　小径コアによ中性化試験

10本当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 小径コアによる圧縮強度試験 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（本/日）を記載してください。（記載方法自由）

※試験本数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-6　鉄筋探査

25箇所当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 鉄筋探査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※測定内容は、測定面積60cm×60cm程度の範囲を走査線６本(４辺＋中央を十字)についての測定とする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（箇所/日）を記載してください。（記載方法自由）

※箇所数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-7　中性化深さ調査（ドリル法）

12箇所当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 中性化深さ調査(ﾄﾞﾘﾙ法) |  |  |  |  |  |  |  |  |

※１箇所当たりの削孔は３孔を想定している。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（箇所/日）を記載してください。（記載方法自由）

※箇所数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-8　調査結果とりまとめ（線的構造物）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |

※断面積及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-9　調査結果とりまとめ（点的構造物）

10施設当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |

※構造、施設数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

４．現地調査（パイプライン）

4-1　近接目視（DCIP）φ800～1000

300m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 近接目視 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は近接目視を行う管内面の面積とする。

※管内面の簡易な清掃を含むものとする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※管内における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、発電機に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※口径、作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

4-2　近接目視（管更生管）　既設管口径はφ800～1350

300m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 近接目視 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は近接目視を行う管内面の面積とする。

※管内面の簡易な清掃を含むものとする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※管内における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、発電機に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※口径、作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

4-3　たわみ量測定

10測点当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| たわみ量測定 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※管内面の簡易な清掃を含むものとする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※管内における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、発電機に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（測点/日）を記載してください。（記載方法自由）

※口径、測点数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

4-4　調査結果とりまとめ（パイプライン）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |

※口径及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

５．健全度評価

5-1　健全度評価（線的構造物）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |

※断面積及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

5-2　健全度評価（点的構造物）

10施設当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |

※構造、施設数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

5-3　健全度評価（パイプライン）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |

※口径及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

６．現地調査（コンクリートダム）

6-1　ダム概要表の作成

10施設当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| ダム概要表の作成 |  |  |  |  |  |  |

※施設数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-2　外観目視調査（堤体）

200m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 外観目視調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は外観目視を行う表面積とする。

※交通整理などの安全管理に係わる費用は含まない。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-3　外観目視調査（監査廊）

200m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 外観目視調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は近接目視を行う壁面等の面積とする。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-4　外観目視調査（余水吐）

200m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 外観目視調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は外観目視を行う表面積とする。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-5　監査廊における漏水量調査

10回当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 外観目視調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（回/日）を記載してください。（記載方法自由）

※計測回数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-6　観測施設に関する調査（浸透量）

1式当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 観測施設に関する調査 |  |  |  |  |  |  |

※作業年数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-7　観測施設に関する調査（揚圧力）

1式当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 観測施設に関する調査 |  |  |  |  |  |  |

※作業年数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-8　観測施設に関する調査（変形量）

1式当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 観測施設に関する調査 |  |  |  |  |  |  |

※作業年数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

6-9　観測結果の分析及び安全性評価指標の検討

1式当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 観測結果の分析及び安全性評価指標の検討 |  |  |  |  |  |  |

※対象分析年数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

７．貯水池内・堤体周辺の法面調査

7-1　貯水池内調査

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 貯水池内調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※巡視船の操船費用、燃料費用、機械経費費用は含まないものとする。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（km/日）を記載してください。（記載方法自由）

※延長などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

7-2　堤体周辺調査

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 堤体周辺調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※１日当たりの標準作業量（km/日）を記載してください。（記載方法自由）

※延長などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

８．報告書作成

8-1　報告書作成（線的構造物）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 報告書作成 |  |  |  |  |  |  |

※断面積及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

8-2　報告書作成（点的構造物）

10施設当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 報告書作成 |  |  |  |  |  |  |

※構造、施設数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

8-3　報告書作成（パイプライン）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 報告書作成 |  |  |  |  |  |  |

※口径及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

8-4　報告書作成（コンクリートダム）

10施設当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 報告書作成 |  |  |  |  |  |  |

※調査項目数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

**現況水利機能の照査及び対応策の検討　見積様式**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 1.現地踏査 |  |  |  |  |  |  |
| 2.資料の検討 |  |  |  |  |  |  |
| 3.現況施設における最大通水能力の照査 |  |  |  |  |  |  |
| 4.現況施設改修案の構想設計及び概略検討 | － | － | － | － | － | － |
| 4-1.改築案の構想設計 | － | － | － | － | － | － |
| 4-1-1.基本条件の検討 |  |  |  |  |  |  |
| 4-1-2.水利計算 |  |  |  |  |  |  |
| 4-1-3.改修案の選定 |  |  |  |  |  |  |
| 4-2.改築案の概略検討 | － | － | － | － | － | － |
| 4-2-1.平面図等作成 |  |  |  |  |  |  |
| 4-2-2.数量計算 |  |  |  |  |  |  |
| 4-2-3.概算工事費積算 |  |  |  |  |  |  |
| 4-3.総合検討 |  |  |  |  |  |  |
| 4-4.照査 |  |  |  |  |  |  |
| 5.報告書作成 |  |  |  |  |  |  |

各項目の単位は「１式」とする。なお、「4.現況施設改修案の構想設計及び概略検討」の作業延長は、0.5kmを想定している。